

5

目標の設定と推進体制

5.1 数値目標

本計画で定める交通まちづくりの将来像を実現するため、数値目標を設定し、進行管理を行います。数値目標の設定にあたっては、法定事項で定められた標準指標と基本方針に基づく本計画の進捗状況を評価・モニタリング^{※1}するための個別指標の2種類を設定します。

※1：統計データの公表されるタイミングにより、評価年次が異なる可能性がある。

5.1.1 標準指標

表 5-1 標準指標

標準指標／数値目標 【データ取得方法】	基準値	目標値					考え方
		R5	R6	R7	R8	R9	
公共交通の利用者数 (鉄道+乗合バス) ^{※2} 【群馬県統計年鑑】	4,276万人 (R2年度)	4,745 万人	4,893 万人	5,040 万人	5,188 万人	5,335 万人	人口減少に加え、コロナ禍における人々の意識の変化により、交通需要がコロナ前の水準に完全には戻らないと見られていることを踏まえ、本県においては、コロナにより3割減少した旅客需要の半数を、R9年度までに取り戻すことを目標とします。
市街化区域内人口密度 【国勢調査、市町村住民 基本台帳人口】	67.3人/ha (R3年度末)	66.6 人/ha	66.2 人/ha	65.8 人/ha	65.5 人/ha	65.1 人/ha	群馬県人口の推移と同様に市街化区域内人口が減少した場合、市街化区域面積を現在と同じとすると、20年後の県内各市町村の市街化区域内における人口密度が57.2人/haまで減少することが危惧されます。そのため、まちのまとまりが形成されることで、人口減少下においても、市街地として望ましい人口密度（60人/ha以上）を維持するものとして設定しています。なお、上位計画であるぐんま・県土整備プラン2020では、令和11年度末までに60人/ha以上を維持することを目標としていますが、本計画で展望している概ね20年後においても望ましい人口密度を維持するものとして、各年度の数値目標を設定しました。
公共交通への 公的資金投入額 【事業者からの報告】							毎年度、（仮称）群馬県地域公共交通活性化協議会生活交通分科会で協議し、群馬県地域公共交通活性化協議会で決定する。（地域間幹線バス）
公共交通の収支率 【事業者からの報告】							

※2：県内鉄道及び乗合バス（一般乗合旅客自動車運送事業）を対象。

5.1.2 個別指標

計画目標（1～5）に対応する数値目標の指標は次のとおりとします。

表 5-2 個別指標(計画目標1～3)

計画目標	数値目標 【データ取得方法】	基準値	目標値					考え方
			R5	R6	R7	R8	R9	
【計画目標1】 ニューノーマル※ にも対応した安全・快適で持続可能な公共交通サービスの確保・維持	公共交通の利用者数 【群馬県統計年鑑】	4,276万人 (R2年度)	4,745 万人	4,893 万人	5,040 万人	5,188 万人	5,335 万人	※再掲
	地域公共交通計画※ の策定市町村数（旧 網形成計画を含む） 【県保有データ】	10 (R4年度)	-	-	-	-	24	国の方針となる第2次交通政策基本計画では、5か年（R2～R6）で国内約7割の自治体における地域公共交通計画※を策定することを目標としており、これに準じて、本県においても5か年（R5～R9）で35市町村のうち、約7割の策定を目指します。
【計画目標2】 DX※・新技術導入による公共交通サービスの効率化・高度化	駅周辺における乗用車交通量の平均値※ ³ 【全国道路・街路交通情勢調査一般交通量調査】	6,000台 (R3年度)	-	-	-	5,700台 (▲5%)	-	MaaS※などの導入・普及による公共交通サービスの効率化・高度化により、自家用車から公共交通や自転車などへの転換を促し、駅周辺の乗用車交通量の減少を目指します。
	MaaS※サービス月平均利用件数 【MaaS※オペレータからの報告】	14,000 (R3年度)	14,000	15,000	16,000	17,000	18,000	MaaS※についてはR4年度末にサービス開始予定で、R9年度までに利用件数の基準年度比3割増加を目指します。
【計画目標3】 交通まちづくり分野の脱炭素化の推進(GI※)	運輸部門における二酸化炭素排出量 【環境省「部門別CO ₂ 排出量の現況推計」】	4,054 千t/CO ₂ (H25年度)	2,583	2,436	2,289	2,142	1,994	群馬県地球温暖化対策実行計画2021-2030に基づき、脱炭素化を推進したアウトカムとして、CO ₂ 排出量を評価します。2030年度までに、基準年度比(H25年度)でCO ₂ 排出量の50%削減を目指します。
	公共交通教室（バスの乗り方教室）延べ開催校数 【主催者からの報告により集計】	117 (R4年度)	129	141	153	165	177	県内小学校で公共交通教室を開催することにより、公共交通への理解を深め、利用促進を図ります。
	中高生の通学経路における自転車通行空間の整備率 【県保有データ】	13% (R1年度)	-	-	-	-	87	本県の中高生1万人あたりの自転車関連事故数は全国ワースト1位であることから、R11年度までに中高生の通学経路における全ての自転車通行空間の整備を完了させることを目標とします。

※3：各市町村の代表駅周辺の県管理道路における平日12時間交通量（乗用車）の平均値

※ 用語の意味は、巻末の用語解説をご覧ください。

表 5-3 個別指標(計画目標4～5)

計画目標	数値目標 【データ取得方法】	基準値	目標値					考え方
			R5	R6	R7	R8	R9	
【計画目標4】 まちづくりと連携した基幹公共交通軸の確保・維持(市町村域を越える広域的な公共交通)	拠点+公共交通ネットワーク図に位置づけた幹線の利用者数 【運行系統別輸送実績報告書】	4,021万人 (R2年度)	4,455万人	4,592万人	4,728万人	4,864万人	5,000万人	※公共交通の利用者数の考え方に準拠
	県内主要20駅におけるバリアフリー化率 【県保有データ】	78% (R4年度)	-	-	88%	-	100%	誰もが利用しやすい基幹公共交通軸の実現に向け、バリアフリー法に基づき、県内主要20駅におけるバリアフリー化を達成することを目標とします。(R7までに乗降客数3,000人超および自治体が策定するバリアフリー基本構想の生活関連施設に位置付けられた2,000人超駅でのバリアフリー化を達成、R8年度以降は国の定める新たな基本方針に基づいて整備を促進する。)
	立地適正化計画※ (都市機能誘導区域指定)策定市町村数 【県保有データ】	13 (R4年度)	-	-	-	-	17	都市機能集積を促進するため、都市計画区域を有する27市町村のうち、ぐんま・県土整備プラン2020の目標年であるR11年度末までに18市町村において立地適正化計画※の策定(都市機能誘導区域の設定)を完了させる目標とします。
【計画目標5】 まちづくりと連携した地域的な暮らしの足の確保・維持(市町村内における多様な移動手段)	拠点+公共交通ネットワーク図に位置づけがない幹線以外の利用者数 【運行系統別輸送実績報告書】	256万人 (R2年度)	290万人	301万人	312万人	324万人	335万人	※公共交通の利用者数の考え方に準拠
	地域公共交通計画※の策定市町村数(旧網形成計画を含む) 【県保有データ】	10 (R4年度)	-	-	-	-	24	※再掲
	立地適正化計画※ (居住誘導区域指定)策定市町村数 【県保有データ】	13 (R4年度)	-	-	-	-	17	居住集積を促進するため、都市計画区域を有する27市町村のうち、ぐんま・県土整備プラン2020の目標年であるR11年度末までに18市町村において立地適正化計画※の策定(居住誘導区域の設定)を完了させる目標とします。

※ 用語の意味は、巻末の用語解説をご覧ください。

5.2 進捗管理

5.2.1 基本的な考え方

計画の達成状況に関する評価は、法定協議会（群馬県地域公共交通活性化協議会）が PDCA※サイクルに基づき、指標の目標値や事業の進捗状況を定期的に評価するものとします。地域の状況や社会情勢が変化した場合についても計画を見直します。

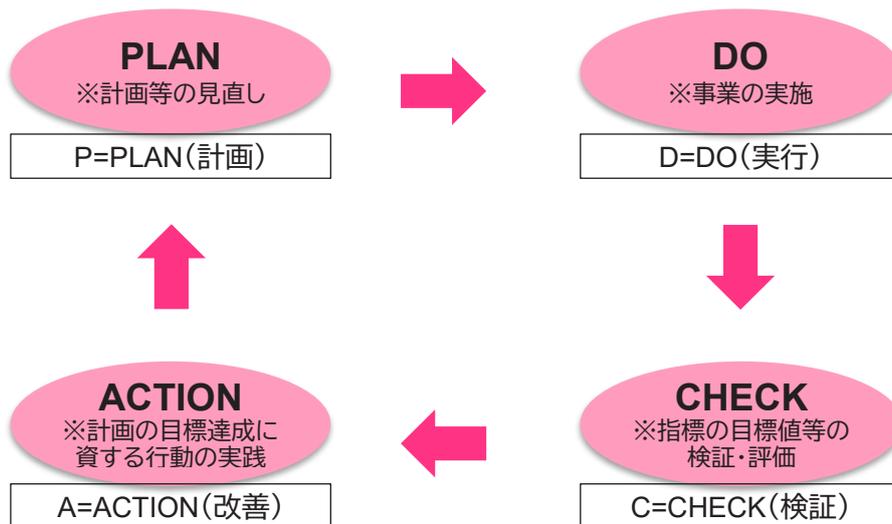


図 5-1 PDCA※サイクルのイメージ

※ 用語の意味は、巻末の用語解説をご覧ください。

5.2.2 進捗管理体制

計画の達成状況に関する評価は、群馬県地域公共交通活性化協議会フォローアップ分科会が、群馬県地域公共交通活性化協議会生活交通分科会と連携し、事業の進捗状況を定期的に評価するとともに、今後の事業の進め方を協議のうえ、群馬県地域公共交通活性化協議会へ報告します。

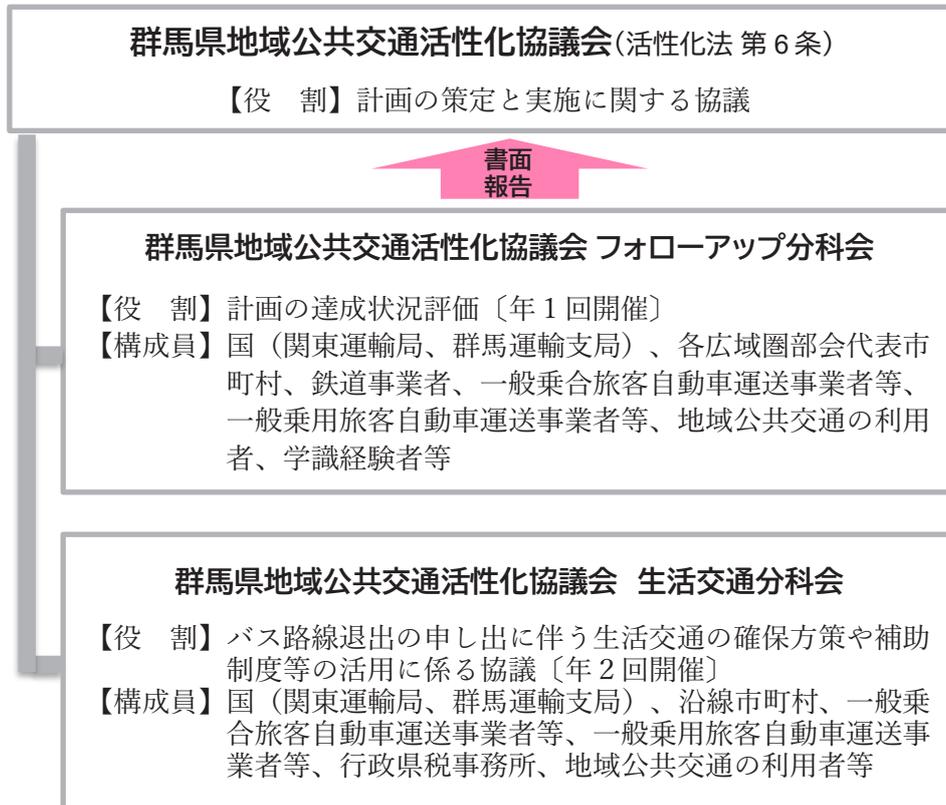


図 5-2 進捗管理体制

5.2.3 法定協議会のスケジュール

法定協議会等の年間スケジュールは次のとおりです。このスケジュールで計画期間中は実施します。

表 5-4 スケジュール

区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
法定協議会開催			●							●		
コントロール			↑				↑			↓		
実施内容	前年4月～当年3月までの実績にもとづく見直し検討による計画改定（当年10月～翌年9月）					翌年10月～翌々年9月までの計画の検討				前年10月～当年9月の事業評価にもとづく、翌年10月～翌々年9月までの計画の検討		